
尻文字-hip character-

Y-m a

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

尻文字 - h i p c h a r a c t e r -

【Nコード】

N 8 2 4 9 Y

【作者名】

Y - m a

【あらすじ】

ラブラブな二人のラブラブな兼ね合い

「ねえねえ？今なんて書いたか解る？」

私は今彼女と尻文字当てゲームをやっている

「なんか複雑だなあ… もう一回やって見せて」

尻文字当てゲームとかこつくて、おのろけを浮かべる私と彼女

いやはや、楽しいのは男の私ばかりだろうか？

「えーっ、じゃあヒントあげるね？ヒントはお花の名前」

お花の名前か…

花言葉くらい嗜めばよかったな…

それでいくらかヒントも活きたろっが

彼女はまた尻文字を書いた

「さあ、なんて書いたでしょ？」

それにしても画数が多いな…

花の名前で画数が多いと言っことは…

「わかった！薔薇だ！漢字で薔薇だろ？」

彼女は驚いた様子で、私を見つめた

「すごーいつ何で解ったの？画数が多いから？それとも普通に片文字を見て？」

か、画数が多いからだが…何というか

「君のお尻が繊細な動きを見せたから、伝わったんだよ?」

私は気障な台詞を吐いた…まあしかし、バレやしないだろう

「アッハハハッ!絶対、画数が多いからだっアッハハハッ!はいっ次そっちの番だよ?尻文字やって」

私は心底叩き伏せられたが、彼女に言われるまま、ゲームに則り、そのテンションのまま尻文字を書いた

「すき」と

彼女の反応はご想像にお任せしたい

完

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になろうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連「横書き」という考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、たんのう堪能してください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n8249y/>

尻文字-hip character-

2011年11月24日17時51分発行